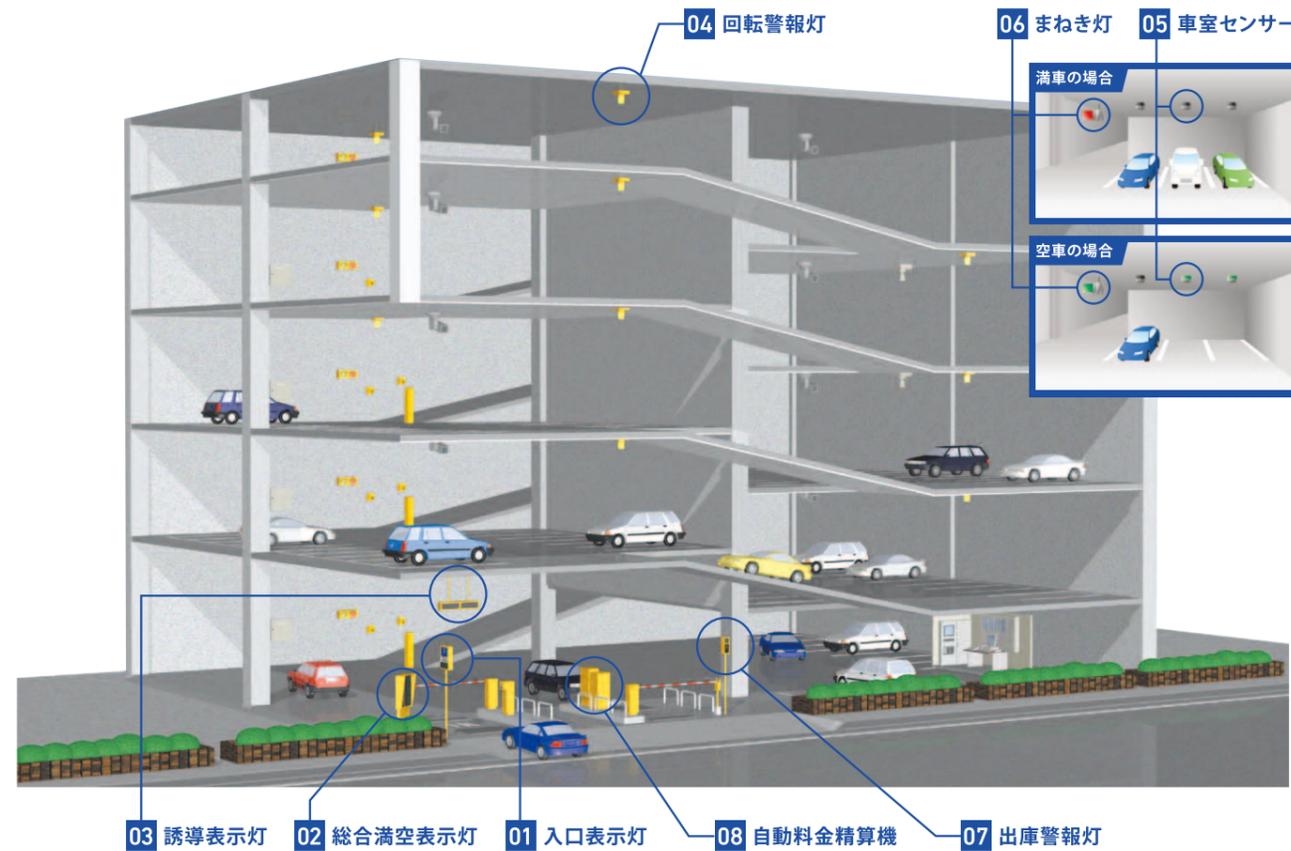


車両のスムーズな誘導と駐車場内の安全を確保する機器・システムのご紹介。



駐車場管制機器

<p>01 入口表示灯 目視が容易な入口灯。監視盤からの情報により、満車/空車の状況を表示します。</p>	<p>02 総合満空表示灯 各階の満空車状況が一目で分かるように表示させ、利用者の利便性を図ります。</p>	<p>03 誘導表示灯 場内車路の分岐路などに設置し、利用者に分かりやすい情報を提供します。</p>	<p>04 回転警報灯 曲がり角等で、ドライバーに注意を促し場内の安全を確保します。</p>
<p>05 車室センサー 各駐車スペースの車両の検出を行う超音波センサーです。</p>	<p>06 まねき灯 車室センサーと連動して空き駐車スペースへご利用者を誘導するサインです。</p>	<p>07 出庫警報灯 出庫の際に歩行者に注意を喚起させるために出口に取り付けます。</p>	<p>08 自動料金精算機 駐車場からの出場時に料金の精算を行いません。運用に合わせて、サービス券、定期券、電子マネー等の使用も可能です。</p>

車両誘導システム

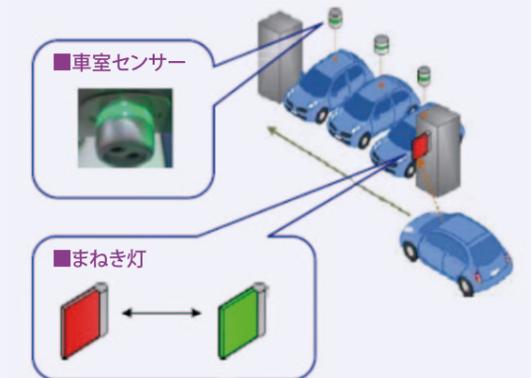
空き車室への的確に車両を誘導する事で、利用者の利便性向上とともに、混雑緩和による安全性の向上や誘導員の削減も可能です。

- **誘導表示灯**
幹線通路に設置する複数のLEDユニットで構成された大型表示灯
- **ブロック満車灯**
分岐先の各ブロックの空き車室数を表示する
- **まねき灯**
各車室に車室センサーを設置して、1スパン(約3台)毎に1箇所設置する。車室が柱等の陰になりやすい立体駐車場では特に有効なシステムです。



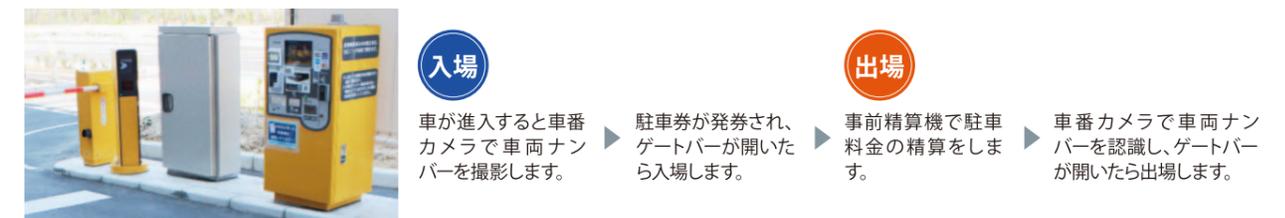
車両誘導システムのメリット

- **すぐに空き車室を発見でき利便性の向上**
→ ハザードランプでの停車や枠外駐車による混雑の軽減
- **場内うろつき車両が無くなり安全性の向上**
→ わき見運転による場内での事故リスクの軽減
- **管理面では在車状況の瞬時把握・人件費の削減**



車番認識システム

入口で撮影したナンバープレートと駐車券データを紐付けし、事前に精算することで、出口ゲートでの精算が不要となり、出口の混雑緩和につながります。



その他システム

空港や大型商業施設、病院では、その他以下のシステムも大活躍。

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 診察券と連動した駐車料金割引システム | 施設利用や買物金額等に連動した駐車料金割引システム |
| 定期契約車両の運用・管理システム | 車番認識と連動した駐車位置の案内システム |